



原田 ゆういち

ふじみ野市議会レポート

2021
新春号



【連絡先】 〒356-0011 ふじみ野市福岡373番地

直通電話：090-3081-5226 メール：mail@harada-yuichi.com

12月議会は、コロナ禍中のため初めて一般質問を文書質問・文書答弁としました。
新年早々、緊急事態宣言が発出されましたが、こんな時だからこそ前進出来ることもあるはず。
勇気と知恵を出して、前に進もう！

収益の上がる効率化した農業 - 大規模農家を視察

◎ 日本の最先端をいく米作農家とは

昨年11月、渡辺大県議会議員と、さいたま市岩槻区の農家 小島さん宅を訪問しました。小島さんは、10年前から農業改革に取り組み、自己所有圃場の他、借地圃場を合わせ15町の圃場を耕作する大農家です。

3反1枚、4反1枚の圃場を10数枚持ち、大きい圃場は6反1枚もあるそうです。最初は未耕作地を少しずつ借り受けて増やしていましたが、今は高齢化や相続等で担い手のいない農地を頼まれて、どんどん圃場が増えているそうです。農業機械も少しずつ大型化し、現在トラクターは100馬力、60馬力、35馬力と3台所有しています。

育苗箱も、1反10枚にして全体で1500枚と、ここでも効率化を図り、乾燥機も同様、大型・効率化を図っています。



◎ 収益の上がる効率化した農業

いま、ふじみ野市内の米作農家は、殆どが赤字状態です。まず第一に耕作面積が少なすぎるのが問題です。

今後、新型コロナウイルスの影響等で米の消費が減り、農協の買取価格も減額が予想されるなか、農地の集積・集約化は喫緊の課題であり、これを確実に推進していかなければなりません。

『収益の上がる効率化した農業』をめざし研究していきますので、ご協力をお願いします。

PCR検査費用の公費補助

無症状の方のPCR検査費用が、自己負担金¥5,000円で受けられます。

【対象となる方】

- ・ 65歳以上の方
- ・ 医療・介護従事者
- ・ 学校関係職員
- ・ 未就学児施設関係者
- ・ その他社会生活の維持に関わる方



【申込方法】

3月19日までに、ハガキ又は封書の郵送、または電子申請でお申し込みください。

【受診(検査)方法】

市から郵送される受診券を持ち、ふじみ野救急病院で検査を受けてください。

詳しくは
こちらへ



小・中学校体育館を改修 - 災害発生時の避難所機能強化

災害発生時に市民の避難所となる学校体育館を改修します。

約35億円の費用で令和3年度中に完成予定です。

全体育館に冷暖房の空調機器を整備し、併せて経年劣化の状況により屋根・外壁・サッシ・フローリング床を改修、トイレの洋式化とオストメイト対応の多目的トイレを新設します。

また、併せてコロナ禍の避難時における感染予防対策として、間仕切りの出来るプライベートテントを75張り購入し、各避難所に3張りずつ配備します。



市民の皆さまからの声・こえをお聞かせください。

住みやすい安心・安全のふじみ野市へ！全力で取り組みます。

→ QRコードで、日々の活動をホームページでご覧頂けます。

